



### なにわ名物開発研究会、30年度巻頭に

なにわ名物開発研究会が設立された平成8年は関西国際空港が開港して2年目、国際化・24時間都市をキーワードに、来るべき「国際観光都市・大阪」をめざして様々なプロジェクトがスタートした時期でした。

遡ること2年前、「まちづくりを提言やイベントばかりやなくて、具体的で継続性のある行動せなアカン」と熱く語る人たちが終結しました。商業者、メーカー、クリエイター、サラリーマン・・・様々な分野のメンバーは「わがまち大阪を元気にしたい!」という共通の思いを持っていました。

設立趣意書には「大阪は日本最古の都「難波の宮」が存在した長い歴史を持つところであり、近世も日本の経済、文化の中心地として栄えてきた都市なのです。「くだらないもの」という言葉がいまに言い伝えられるルーツは、まさに上方から江戸へ多くの素晴らしい「商品」や「文化」が提供され、発信されていた事実を伝えていることを再認識しなければなりません」と書かれています。

私たちが言う「名物」とは、モノ・ヒト・コトすべてが対象です。大阪の名物をつくるためには、私たち自身がわが町大阪のことを知らずしてどうする!

との思いから、「ビジネス」とあわせて「歴史や文化の勉強もしっかりやろう!」という趣旨で「文化やまちづくり」に取り組む部会や事業が生まれました。

なにわ名物開発研究会が大切にしたいこと、それは「多様性を認め合い、普遍の価値観をもち、絶えずイノベーションによる創造と発信を継続して、自らと大阪を元気にすること」です。主役はあなたです!所属部会をつうじて、取り組みたいこと、やれること、やりたいことをどんどんご提案ください。

今年度、ふたたびその設立趣旨を共有し、多彩・多様なネットワークをいかした活動を進めていきたいと思えます。



会長・代表幹事  
野杓 育郎

### ● 新年互例会



「浪花の粹、囃子の楽音に心も景気も龍(立つ)昇り」をテーマに2018年1月22日なにわ名物開発研究会の新年互礼会が「ニューオーサカホテル心齋橋」グロッタ・デ・アモーレ」で開催されました。昨年第20回なにわ大賞「(公財)関西・大阪21世紀協会賞」を受賞されました「浪花粋囃楽団」さんをお招きして、新年に相応しく賑やかに「だんじり囃子」の演奏と踊りで盛り

上がりました。大阪の伝統文化を体感して、多くの人と繋がったこと間違いありません。



平成30年1月18日、高津宮にて  
恒例の新年お祓い神事



● 2月度例会 2月28日(水)



「大阪発の成功ビジネスをもっと知ろう!」をコンセプトに株式会社Yogibo Japan代表取締役社長の木村誠司氏をお迎えしました。こちらでは、成功するべくして成功した事業展開と今後に向けた取り組みについてトークセッション形式でお話を伺いました。



● 3月度月例会 3月14日(水)

大阪発 安全・安心の食を支える技術開発「過去と今、そして未来へ」というテーマで食について学ばせていただきました。講師の三進金属工業株式会社 代表取締役専務 新井宏幸氏より、産学連携の次世代の農業技術を学ぶことができました。



● 4月度月例会 4月7日(土)

「さかい利晶の杜」で、井溪様から「堺の町と阪堺線」のお話をお聞きしました。堺の地形、歴史、知っているようで知らないお話が満載でした。その後、「堺とオダサク」展をオダサク倶楽部の井村様解説して頂きました。アニメ「文豪ストレイドックス」の影響か、若者も多く見学されており、「文豪ストレイドックス」の影響のすごさを感じた第1部でした。第2部は、かつては心齋橋よりも賑わったといわれる「山之口商店街」訪ねるまち歩きでした。



● 地域資源開発部会 1月19日



夕方なにわ名物開発研究会地域資源開発部会でふたたび今里の「かさな」さんを訪問しました。何度見てもアート傘、着物傘はすばらしいです。

● 地域資源開発部会 2月22日



「じゃりん子チエ」のふるさと西成区萩之茶屋近辺を訪れました。案内人は阪南大学国際観光学部教授の松村先生です。当会では5年前にバックパッカーの観光探訪の基地として当地を散策、この地域の隠れた魅力と文化について学ぶ月例会を行いました。人情が厚く住民は親切で独特の雰囲気があります。「書道教室」「折り紙教室」などの外国人向けイベントを企画している清潔な格安ホテルを今回も訪れました。

の隠れた魅力と文化について学ぶ月例会を行いました。人情が厚く住民は親切で独特の雰囲気があります。「書道教室」「折り紙教室」などの外国人向けイベントを企画している清潔な格安ホテルを今回も訪れました。

● 地域資源開発部会 3月8日

淀屋橋にある大阪倶楽部でジャズの夕べを楽しみました。大正モダニズムが体现された登録有形文化財「大阪倶楽部」にて「集う」をコンセプトに設立、日本銀行大阪支店の跡地に、現在の会館は大正13年に竣工しました。「南欧風様式に東洋風様式を随所に配し」後の安井武雄の「自由様式」の代表建築です。すぐれた建築は時代の息遣いを感じ、歴史を物語ります。大正浪漫の華やかさと、商都大阪の記憶を交錯させながら、名建築の矜持を保っています。



● 地域資源開発部会 4月17日



「下寺町のインド風寺院の「こころひかる」取り組みについて」というテーマで副住職山名丈徳さん

よりお寺の生き残りについてお話を伺いました。お寺がもつ独特の雰囲気の中では自分自身を内観することができ、五感が研ぎ澄まされ、精神的なエネルギーも吸収できます。

● 商品開発部会 1月23日



「大ヒット商品の商品開発に迫る!大阪新名物の仕掛け人たち②」という内容です。今回は「研究会認定商品・大阪名物たこべえ」でお馴染み会員菓匠宗禅の山本佳明氏を講師として「たこべえ」誕生秘話と今後の展開についてお話

を伺いました。そこには秘められたストーリーがありました。商品に対する熱い思い、時代の変化の中で常に考え抜くコンセプト、そして壮大な夢。なにわのメンバーにはたくさん素晴らしい人材がおられます。

● 商品開発部会 3月27日

案内人は道頓堀麦酒醸造株式会社専務取締役の大垣有作さんで『松竹座地下にも大阪名物・地ビール・クラフトビールの現状と今後』という内容でした。商品開発部会では常々大阪名物(特に、土産)を作りたいと思



い活動しています。同社は1996年に道頓堀・大阪松竹座の中にブルワリーを設立。和食の文化(ダシの文化)である「食い倒れのまち大阪」にちなみ、道頓堀ビールの特徴は、「和食と相性の良い生ビール」を基本コンセプトにしているとか。そして大阪の地ビールとして親しまれています。その後、皆さんと地ビールを楽しみながら懇親会を行いました。

● 商品開発部会 2月8日



(株)サンローラさんを訪ねました。生野区今里周辺は何故かユニークなものづくり企業が集まっている地域です。今回はその中でちょっとした工夫により使

いやしいキッチン用品、清掃用品、衣類の整理用品など多種多様な商品を製造、販売している会社の仕組みを学ばせていただきました。社長の金城未依さんのモットーは「簡単」「便利」「クオリティー」、「サラダセット(特許取得のスライサー)」は100万人以上の主婦に切れ味がよいと認められ、各種アイデアハンガー、ごみ取り用粘着ローラーも好評です。

● 商品開発部会 4月25日



「ドローンに学ぶ近未来の可能性」というテーマで堀江にて開催されました。いろいろな種類のドローンが展示されそれぞれ

に使用目的が違うようです。商品開発部会では常々大阪名物(特に、土産)を作りたいと思活動していますが今回は、ドローン市場の発展に寄与する施設として、見て触れて体験できる関西初の施設『DRONE MUSEUM HORIE』を訪れました。そして株式会社スカイアスキーの今井雅晴社長に『ドローンに学ぶ近未来の可能性』というテーマでお話を伺いました。

● ビジネス部会 1月15日



東住吉区針中野にあるサラヤ株式会社の本社を訪問しました。年商440億、社員数1800人の成長を続ける企業のマネジメントと持続可

能な開発目標の達成についてさまざまな点からお話しをおうかがいしました。海外戦略本部長の井上専務、総務の横山次長、小辻課長、いずれも個性が強い魅力的な人たちです。特に海外の社員さんたちとの共存、付き合い方などが勉強になりました。懇親会を含め有意義な時間を共有できました。

● ビジネス部会 3月19日



大阪堂島商品取引所(堂島米会所の引継ぎ)6階ホールで、岡本安理理事長を囲んでの懇話会です。大阪商人の凄さはデリバティブ、つまり世界に先駆けて商品先物取引の仕組みを考案した事です。「天下の台所」といわれる所以は江戸時代に江戸ではなく大阪堂島に日本中のコメが集まり物流拠点になっていた事です。

● うまいもん探検隊 3月5日



「うまいもの探検隊」の古川さんの企画で阪上副代表のご提供で「猪鍋の会」をいちびり庵難波店3階会議室で開催いたしました。猪鍋はお味噌で味付けて美味しくできました。参加者各自一品を持ち寄って飲んで食べて楽しい一時でした。

● 観光チーム

第23回『観光のひろば』4月23日

『和歌山県田辺市“秋津野ガルテン”における農村多角化と観光 取り組み!』

観光に役立つ情報メーリングリストにて随時配信中

● 新入会員紹介

正会員

■Bar&カラオケ HUSKY 大西 孝子

■ギャラリー風

泉井 千恵

■(株)ツインズ・コーポレーション 小野 宏積

■(株)エース不動産

金銅 穰弘

準会員

■(原田 珠世

■福井 智

● 番外編 新年互例会風景



／新／会／員／募／集／中／

なにわ名物開発研究会は、大阪で頑張る「メーカー」「流通」「サービス」「コンサルタント」「クリエイター」など業種・業態、ついには「業」さえも越えたヒト・モノ・コトのネットワーク組織です。毎月の例会を始めとする多彩な行事で、会員間の交流・関係諸団体との交流を図りながら、大阪の活性化を目指しています。現在新会員を募集中。詳細は事務局までお問い合わせください。

【正会員】入会金10,000円 年会費36,000円

【準会員】入会金 5,000円 年会費18,000円

Mail: info@naniwa-meibutsu.com

URL: http://www.naniwa-meibutsu.com/